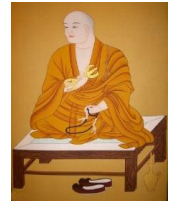


チャリで巡拝 (まわる)知多四国お遍路 第5回

知多四国霊場八十八ヶ所(番外含め97ヶ所)を6回に分けて自転車で回ります。信仰心の有無は問いません。納経帖に御朱印を貰って楽しく走りましょう。第5回は、48番札所から65番札所までです。

開催日 7月16日(日)
 集合場所 [名鉄知常滑線「常滑」駅](#)
 受付 8:30 から
 スタート 9:00
 解散 15:30 頃
 協賛金 500円以上当日現地でお支払い下さい。
 昼食 [海鮮創作酒房 湾\(ベイ\)](#)



コース 距離: 47 km 獲得標高: 356 m 初級者向け
 常滑駅 ⇒65番 相持院 ⇒63番 大善院 ⇒64番 宝全寺 ⇒62番 洞雲寺 ⇒61番 高讀寺
 ⇒60番 安楽寺 ⇒59番 玉泉寺 ⇒58番 来応寺 ⇒番外 曹源寺 ⇒(昼食) 海鮮創作酒房 湾
 ⇒57番 報恩寺 ⇒55番 法山寺 ⇒56番 瑞境寺 ⇒52番 密蔵院 ⇒50番 大御堂寺
 ⇒51番 野間大坊 ⇒53番 安養院 ⇒49番 吉祥寺 ⇒48番 良参寺 ⇒常滑駅

ルート図 <https://ridewithgps.com/routes/42492496>

観光ポイント 今年、弘法大師生誕1250年の記念回です。記念の御朱印がもらえます。



注意事項 ①人数制限 無し
 ②まん延防止等重点措置又は緊急事態宣言が発令された場合は中止します。
 ③御朱印をもらう場合、納経料として@100円です。各自お支払いください。
 ④電車輪行の方は、48番良参寺で離脱して野間駅から電車にご乗車いただいても結構です。

催行の可否 前日20:00 までに掲示板でご案内します。

出発時に気象に関して警報が発令された場合は無条件で非催行とします。

問い合わせ 探訪担当 蔵藤 寛 緊急連絡 090-1913-8033



SHARE THE ROAD

「道路は譲り合って走りましょう」

申し込みは次ページ

申し込みページ

下記参加資格、コロナ対応を理解、承諾の上申し込み願います。

→ [参加資格を承諾して「参加申込」](#)します。

終了後、感想などを記入していただくと担当者の張り合いになります。

→ [「思い出」をクリックして書き込んでください。](#)

終了後、探訪中に撮った写真・動画をアルバムに追加し、みんなで振り返りましょう

→ [「アルバム」をクリックして閲覧、写真追加ください。](#)

参加資格

- ① 参加資格の内容を確認の上、参加資格承諾書の記入をしてください。
- ② 自己の責任においてサイクリングできる方（未成年は保護者の引率が必要です）。
- ③ ヘルメット、グローブの着用、およびライトとベルの装着は必須です。
- ④ 自転車は十分な整備をして参加してください。
- ⑤ 運転技術以上のスピード走行は慎んでください。
- ⑥ 集団の流れにとらわれず各自で交通ルールを遵守してください。
- ⑦ 走行中、停止中を問わず車道では一列縦列を守ってください。
- ⑧ 危険回避は各自で行ってください。
- ⑨ 走行中は手信号で走行意思・注意を伝達してください。
- ⑩ 道路上での走行グループは5名程度とし、グループ間隔は10m程度以上開けてください。
- ⑪ 万が一、死亡・傷害その他事故損害が発生した場合の補償については参加者個人の責任において処理し、企画担当者および愛知県サイクリング協会の責任を一切問わないことに同意願います。
- ⑫ 企画担当者が必ずしも全てをサポートできないこともあります。各自で注意してください。
- ⑬ 参加者が多い場合は企画担当をサポートできる方にサブリーダーをお願いすることがあります。
- ⑭ 前にコースを確認しておいてください。
- ⑮ 記入いただいた住所、氏名など参加者個人に関わる情報（個人情報）は、愛知サイクリング協会にて管理し、法令の定める場合、保険会社への連絡、協会からの各種ご案内に使うことがあります。参加者の許可なく第三者への提供や他の目的に使用しません。
- ⑯ 集合写真、スナップ写真など掲示板・FBに掲載する場合がありますので了解願います。

コロナ対応

次の項目のいずれかに該当する方は参加を控えてください。

- ① 体調が良くない場合(例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
- ② 同居の家族や身近な知人に感染を疑われている方がいる場合
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

サイクリング中の守っていただきたいこと

- ① 走行時および食事を除きマスクを着用すること。
- ② 屋外で除菌ができないので、除菌ティッシュを持参して、適宜除菌をすること。
- ③ 集合時はお互いに適当な間隔をとり三密を避けること。
- ④ 走行時はマスクを外しても良いが、飛沫防止のため、適当な車間を維持すること。

※参加者にコロナ感染者が発生した場合は、保険用の参加者リストを保健所に提出します。

